

緊急状況調査等について

1. 趣旨

我が国の国宝・重要文化財（以下、「重要文化財」という。）の防火対策の現状等について、文化庁において緊急的及び基礎的な状況を把握するために実施する調査です。

2. 調査方法

① 世界文化遺産の構成資産である重要文化財（建造物）

i) 調査対象者等

ア 調査対象者：世界文化遺産の構成資産である重要文化財（建造物）の所有者

イ 調査対象物：別紙1-1に示す重要文化財（建造物）

ウ 点検票（世界文化遺産）：別紙1-2

エ 集計表（世界文化遺産）：別紙1-3

オ 防災設備等設置状況一覧（建造物）：参考資料

カ 照会の流れ：文化庁→都道府県→市町村→所有者

キ 回収の流れ：所有者による回答→市町村→都道府県による集計（※1）→文化庁

※1 別紙1-3の作業手順シートを参照

ii) 提出期限 平成31年4月24日（水）必着

iii) 提出方法及び提出先

点検票（世界文化遺産）：電子媒体 メールアドレス：shigen@mext.go.jp

集計表（世界文化遺産）：電子媒体 メールアドレス：shigen@mext.go.jp

② 重要文化財（建造物）

i) 調査対象者等

ア 調査対象者：重要文化財（建造物）の所有者

イ 調査対象物：別紙1-1に示す重要文化財（建造物）

ウ 調査票（建造物）：別紙1-4

エ 集計表（建造物）：別紙1-5

オ 防災設備等設置状況一覧（重要文化財（建造物））：参考資料

カ 照会の流れ：文化庁→都道府県→市町村→所有者

キ 回収の流れ：所有者による回答→市町村→都道府県による集計（※1）→文化庁

※1 別紙1-4の作業手順シートを参照

※2 別紙1-1、参考資料は、「① 世界文化遺産の構成資産である重要文化財（建造物）」の配布物と同じものです。

ii) 提出期限 平成31年6月21日(金) 必着

iii) 提出方法及び提出先

- ア 調査票(建造物) : 紙媒体 文化庁文化資源活用課総務係 宛
電子媒体 メールアドレス : shigen@mext.go.jp
- イ 集計表(建造物) : 電子媒体 メールアドレス : shigen@mext.go.jp

③ 重要文化財を保管する博物館等

i) 調査対象者等

- ア 調査対象者 : 博物館、美術館及び埋蔵文化財センター等
- イ 調査対象施設 : 別紙2-1 (※) に示す重要文化財(美術工芸品)を保管する施設
※ 別途お送りする予定です(4月22日(月)中を予定)。
- ウ 調査票(博物館等) : 別紙2-2
- エ 照会の流れ : 文化庁→都道府県→(必要に応じて市町村を経由して)各施設
- オ 回収の流れ : 各施設による回答→(必要に応じて市町村を経由して)都道府県→文化庁
※ 都道府県で集計を行っていただく必要はありません。
※ 国・独立行政法人の施設は文化庁まで直接回答をお願いします。

ii) 提出期限 平成31年6月21日(金) 必着

iii) 提出方法及び提出先

- 調査票 : 郵送又はF a x、メールのいずれか
郵送 文化庁文化財第一課調査係 宛
F a x : 0 3 - 6 7 3 4 - 3 8 2 1
メールアドレス : bunkazail@mext.go.jp

3. 本件に関する問い合わせ先

- 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号
03-5253-4111 (代表)
- 重要文化財(建造物) : 文化資源活用課整備活用部門(2798)
- 重要文化財を保管する博物館等 : 文化財第一課調査係(3154)
- 総 括 : 文化資源活用課総務係(2871)

国宝・重要文化財を保管する博物館等の防火・防犯状況調査票

本調査は、国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等の防火・防犯状況の実態を把握することを目的として行うものですので、現状をそのままご回答ください。回答にあたっては、該当する記号に○印を付け、必要に応じて回答を記載してください。防火、防犯の観点より、個別の結果についての公表は行いません。

また、本調査を機に、改めて防火・防犯管理体制等のご確認をいただければ幸いです。

何卒、御協力くださるようお願いいたします。

【回答方法】

《 回答用紙の選択について 》

国宝・重要文化財の保管施設・保管場所の耐火性ごとに回答用紙が異なりますので、ご注意ください。

保管施設・保管場所		回答用紙	ページ番号
耐火性の建築物 (コンクリート造り、煉瓦造り)	⇒	別紙2-2-a	3ページへ
非耐火性の建築物	⇒	別紙2-2-b	10ページへ

① 保管施設を複数有する場合

保管施設の構造に応じ、回答用紙を選択してください。

※ 例えば、耐火性の建築物と非耐火性の建築物を所有している場合は、「別紙2-2-a」と「別紙2-2-b」のそれぞれにご回答ください。

② 同一種類の保管施設を複数有する場合

同一種類の保存施設を複数所有している場合は、防火・防犯に関して十分でないとお考えの建築物を念頭にご回答ください。

※ 例えば、2棟の非耐火性建築物にそれぞれ重要文化財を保存している場合は、防火・防犯に関して十分でないとお考えの棟を念頭にご回答ください。

耐火性の建築物用

別紙2-2-a

- 1 博物館等の名称()
- 2 保管する国宝・重要文化財の名称()
※ 複数の文化財を保存している場合には、代表的な文化財の名称を1つご記入ください。
- 3 ご担当者名()
- 4 ご連絡先(電話又はE-mailアドレス)()
- 5 質問事項

防火管理体制

1. 防火設備

①警報設備

(1) 自動火災報知設備

自動火災報知設備はありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(自動煙感知器 自動温度感知器)
- b. なし

(2) その他の通報設備

自動火災報知設備以外の通報設備はありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(サイレン 警鐘 消防通報設備 漏電火災警報器)
- b. なし

②消火設備

(1) 消火器

消火器はありますか。「a ある」の場合には、設置している消火器に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(圧縮水 二酸化炭素 ドライケミカル 泡 ハロン 酸
その他())
- b. なし

(2) 消火設備

消火設備はありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(執務室、展示室、収蔵庫等室内を含む。複数回答可)

- a. ある(ガス消火設備 スプリンクラー 消火栓 防火ダンパー
防火扉・防火シャッター 空気排煙設備 その他())
- b. なし

(3) その他の消火設備

上記以外の消火設備等ありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(動力ポンプ 可搬式ポンプ 貯水槽 貯水池 導水路
その他())
- b. なし

2. 管理行為

(1) 防火管理者等

消防法に基づく防火管理者、火元管理者、消防計画を定めていますか。「a はい」の場合は定めているものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. はい(防火管理者 火元責任者 消防計画)
- b. いいえ

(2) 防火設備の点検

年1回以上、防火設備の点検を行っていますか。「a はい」の場合、行っている点検に○を付け、最終点検日をご記入ください。(複数回答可)

- a. はい(目視による自主点検 消防署による立入検査 業者による点検
その他())
 - ・最終点検日(年 月 日)
- b. いいえ

(3) 点検指摘事項

点検の際に指摘事項はありましたか。「a はい」の場合、指摘事項を記入してください。

- a. はい
 - ・指摘事項

- b. いいえ

(4) 巡回・監視

定期的に施設の巡回・監視を行っていますか。「a はい」の場合、巡回監視はどの程度行っていますか。

- a. はい
 - ・毎日
 - ・週に1回
 - ・月に1回
 - ・その他()
- b. いいえ

(5) 消火訓練

年1回以上、消火訓練を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(6) 文化財救出訓練

年1回以上、文化財救出訓練を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(7) 文化財救出計画

火災時等の文化財救出に関する計画等を策定していますか。

- a. はい
- b. いいえ

(8) 火気の使用

施設内で火気を使用していますか。「a はい」の場合は、火気使用の場所をご記入ください。(施設には収蔵・展示区画以外を含む。例:給湯室、カフェなど)

- a. はい(火気使用の場所:)
- b. いいえ

(9) 喫煙の場所

施設内で喫煙が許可されていますか。「a はい」の場合は、場所と条件をご記入ください。(例:館内喫煙所で職員と登録来館者のみ喫煙可)

- a. はい(喫煙の場所:)
(条件:)
- b. いいえ

防犯管理体制

1. 防犯設備

(1) 玄関・通用口の施錠

施錠にあたってはどのような錠を使用していますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. シリンダー錠(マンション等で一般的に用いられている錠)
- b. 電子ロック錠(暗証番号によるテンキー入力型等の電子的な錠)
- c. その他()
- d. なし

(2) 入口・窓等の補強

入口・窓等の補強をどのように行っていますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. 防犯ガラス
- b. 防犯フィルム
- c. 格子
- d. その他()
- e. なし

(3) 防犯警報装置

防犯警報装置としてどのようなものを設置していますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)また、「a ある」の場合、作動、非作動の別に○を付けてください。

- ・ 監視カメラ
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ 人感センサー
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ サイレン・警告装置
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ その他() (作動 非作動)

2. 警備体制

(1) 警備人員

常駐の警備専門の人員はいますか。「a いる」の場合は当てはまるものに○を付けてください。また、「b いない」の場合、代わりに採用している警備体制があれば当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. いる(24時間常駐 日中のみ常駐 夜間のみ常駐
その他())
- b. いない(警備会社による機械警備 警備員による訪問巡回
その他())

(2) 警備範囲

警備する範囲をどのように定めていますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. 展示室
- b. 施設内
- c. 施設外の周辺区域
- d. その他()

3. 管理行為

①巡回監視

(1)巡回監視

定期的に警備員以外の職員による巡回監視を行っていますか。「a はい」の場合、巡回監視はどの程度行っていますか。

- a. はい
 - ・毎日
 - ・週に1回
 - ・月に1回
 - ・その他()
- b. いいえ

(2)巡回監視

遮蔽物を取り除くなど、監視上の死角、盲点をつくらぬよう配慮していますか。

- a. はい
- b. いいえ

②公開中の対応

(1)退出後の点検

観覧者の退出を確認して施錠等を行うとともに、事後に文化財の点検を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(2)警備・監視

事故が起こりやすい開館・閉館時に警備・監視を強化していますか。

- a. はい
- b. いいえ

③その他

(1)管理台帳の作成

重要文化財の管理台帳(目録・写真)を作成していますか。

- a. はい
- b. いいえ

I. 防火、防犯対策を行うに当たって望まれること(自由記述)

II. 独自で特別に行っている対策(自由記述)

Ⅲ. 防災設備の改修の必要性について感じていること(自由記述)
(例:老朽化、不具合、部品の廃止等)

Ⅳ. 空調設備等の改修の必要性について感じていること(自由記述)
(例:老朽化、不具合、部品の廃止等)

以上です。ご協力いただきありがとうございました。

非耐火性の建築物用

別紙2-2-b

- 1 博物館等の名称()
- 2 保管する国宝・重要文化財の名称()
※ 複数の文化財を保存している場合には、代表的な文化財の名称を1つご記入ください。
- 3 ご担当者名()
- 4 ご連絡先(電話又はE-mailアドレス)()
- 5 質問事項

防火管理体制

1. 防火設備

①警報設備

(1) 自動火災報知設備

自動火災報知設備はありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(自動煙感知器 自動温度感知器)
- b. なし

(2) その他の通報設備

自動火災報知設備以外の通報設備はありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(サイレン 警鐘 消防通報設備 漏電火災警報器)
- b. なし

②消火設備

(1) 消火器

消火器はありますか。「a ある」の場合には、設置している消火器に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(圧縮水 二酸化炭素 ドライケミカル 泡 ハロン 酸
その他())
- b. なし

(2) 消火設備

消火設備はありますか。「a ある」の場合は、設置している設備に○を付けてください。(執務室、展示室、収蔵庫等室内を含む。複数回答可)

- a. ある(ガス消火設備 スプリンクラー 消火栓 防火ダンパー
防火扉・防火シャッター 空気排煙設備 その他())
- b. なし

(3) その他の消火設備

上記以外の消火設備等ありますか。「a ある」の場合には、設置している設備に○を付けてください。(複数回答可)

- a. ある(動力ポンプ 可搬式ポンプ 貯水槽 貯水池 導水路
その他())
- b. なし

2. 管理行為

(1) 防火管理者等

消防法に基づく防火管理者、火元管理者、消防計画を定めていますか。「a はい」の場合は定めているものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. はい(防火管理者 火元責任者 消防計画)
- b. いいえ

(2) 防火設備の点検

年1回以上、防火設備の点検を行っていますか。「a はい」の場合、行っている点検に○を付け、最終点検日をご記入ください。(複数回答可)

- a. はい(目視による自主点検 消防署による立入検査 業者による点検
その他())
・最終点検日(年 月 日)
- b. いいえ

(3) 点検指摘事項

点検の際に指摘事項はありましたか。「a はい」の場合、指摘事項を記入してください。

- a. はい
・指摘事項

- b. いいえ

(4) 巡回・監視

定期的に施設の巡回・監視を行っていますか。「a はい」の場合、巡回監視はどの程度行っていますか。

- a. はい
・毎日
・週に1回
・月に1回
・その他()
- b. いいえ

(5) 消火訓練

年1回以上、消火訓練を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(6) 文化財救出訓練

年1回以上、文化財救出訓練を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(7) 文化財救出計画

火災時等の文化財救出に関する計画等を策定していますか。

- a. はい
- b. いいえ

(8) 火気の使用

施設内で火気を使用していますか。「a はい」の場合は、火気使用の場所をご記入ください。(施設には収蔵・展示区画以外を含む。例:給湯室、カフェなど)

- a. はい(火気使用の場所:)
- b. いいえ

(9) 喫煙の場所

施設内で喫煙が許可されていますか。「a はい」の場合は、場所と条件をご記入ください。(例:館内喫煙所で職員と登録来館者のみ喫煙可)

- a. はい(喫煙の場所:)
(条件:)
- b. いいえ

防犯管理体制

1. 防犯設備

(1) 玄関・通用口の施錠

施錠にあたってはどのような錠を使用していますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. シリンダー錠(マンション等で一般的に用いられている錠)
- b. 電子ロック錠(暗証番号によるテンキー入力型等の電子的な錠)
- c. その他()
- d. なし

(2) 入口・窓等の補強

入口・窓等の補強をどのように行っていますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. 防犯ガラス
- b. 防犯フィルム
- c. 格子
- d. その他()
- e. なし

(3) 防犯警報装置

防犯警報装置としてどのようなものを設置していますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)また、「a ある」の場合、作動、非作動の別に○を付けてください。

- ・ 監視カメラ
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ 人感センサー
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ サイレン・警告装置
 - a. ある(作動 非作動)
 - b. なし
- ・ その他() (作動 非作動)

2. 警備体制

(1) 警備人員

常駐の警備専門の人員はいますか。「a いる」の場合は当てはまるものに○を付けてください。また、「b いない」の場合、代わりに採用している警備体制があれば当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. いる(24時間常駐 日中のみ常駐 夜間のみ常駐 その他())
- b. いない(警備会社による機械警備 警備員による訪問巡回
その他())

(2) 警備範囲

警備する範囲をどのように定めていますか。当てはまるものに○を付けてください。(複数回答可)

- a. 展示室
- b. 施設内
- c. 施設外の周辺区域
- d. その他()

3. 管理行為

①巡回監視

(1)巡回監視

定期的に警備員以外の職員による巡回監視を行っていますか。「a はい」の場合、巡回監視はどの程度行っていますか。

- a. はい
- ・毎日
 - ・週に1回
 - ・月に1回
 - ・その他()
- b. いいえ

(2)巡回監視

遮蔽物を取り除くなど、監視上の死角、盲点をつくらぬよう配慮していますか。

- a. はい
- b. いいえ

②公開中の対応

(1)退出後の点検

観覧者の退出を確認して施錠等を行うとともに、事後に文化財の点検を行っていますか。

- a. はい
- b. いいえ

(2)警備・監視

事故が起こりやすい開館・閉館時に警備・監視を強化していますか。

- a. はい
- b. いいえ

③その他

(1)管理台帳の作成

重要文化財の管理台帳(目録・写真)を作成していますか。

- a. はい
- b. いいえ

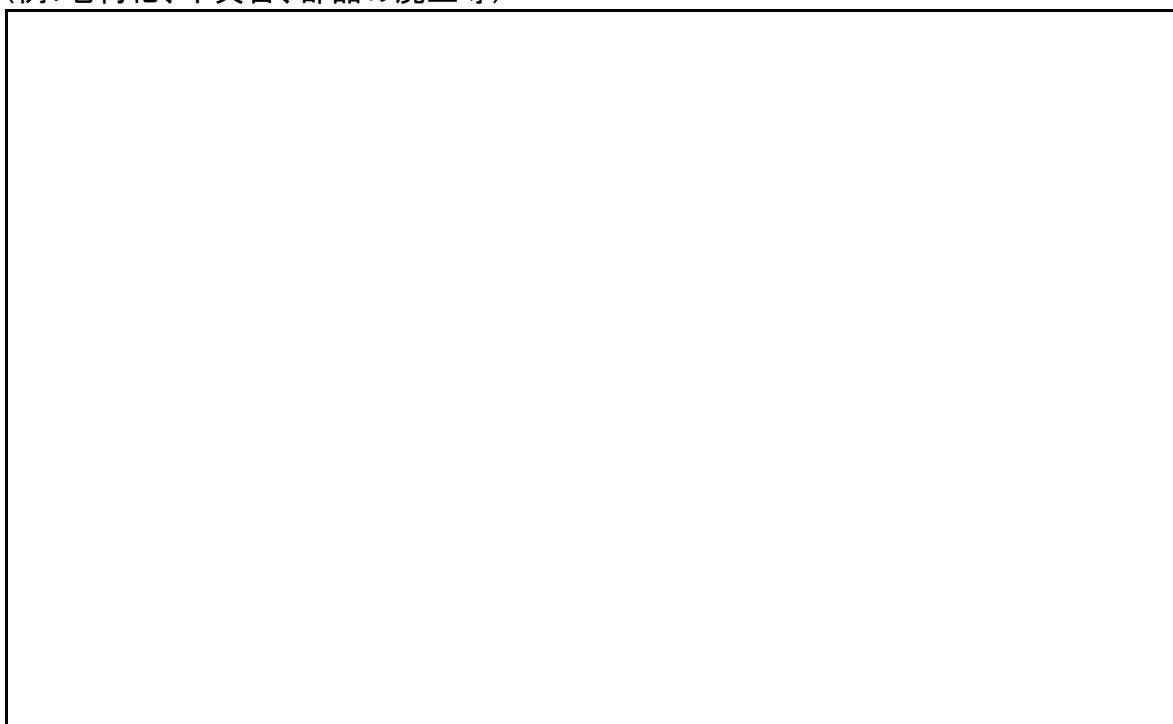
I. 防火、防犯対策を行うに当たって望まれること(自由記述)

II. 独自で特別に行っている対策(自由記述)

Ⅲ. 防災設備の改修の必要性について感じていること(自由記述)
(例:老朽化、不具合、部品の廃止等)



Ⅳ. 空調設備等の改修の必要性について感じていること(自由記述)
(例:老朽化、不具合、部品の廃止等)



以上です。ご協力いただきありがとうございました。